

- 解説** バレインとは、くじらを意味するフランス語で、下関市が捕鯨基地であったことに由来します。平成21年（2009）現在、山口県社会人サッカーリーグ2部に在籍しています。


## 《方言・民話ほか》

Q379 北浦地域で「ごんごちい」「ごんごー」とは何を表す言葉でしょうか。

- ①おばけ ②ごはん ③にわとり ④ごちそうさま ⑤こんばんは

**答え** ①おばけ


**解説** 豊浦郡ではおばけのことを子供ことばで「ごんごちい」あるいは「ごんごう」と呼びます。一説には、「元興寺の鬼」の「元興寺」が訛ったという説や元寇のときの敵方の大将の名前という説がありますが、定かではありません。

 Q380 下関の方言には「チングー」という言葉があります。これは韓国語の「チング」からきたといわれていますが、どういう意味でしょうか。

- ①嫌われ者 ②親友 ③他人 ④ひょうきんもの ⑤卑怯者

**答え** ②親友

**解説** 「チングー」は、下関の全域に広がっている方言ですが、韓国語の「チング」が語源といわれています。多くの人々はその語源を忘れて用いています。この語を方言辞書などで見ると、九州西辺の沿岸、島嶼から本州の長門の沿岸域に広がり、石見（島根県南半）にまで入っています。こうした広がりを持つ「チングー」ですが、今日、最も優勢なのは長門域のようです。

 Q381 「ものもらい」（麦粒腫）をいう下関の方言の主なものは「メイボ」で

すが、彦島には別の方言がありました。今は使われなくなりましたが、それは为什么呢。

- ①メハレ ②メクサレ ③マロード ④メデキモノ ⑤メパチクリ

**答え** ③マロード

**解説** 「ものもらい」(麦粒腫)をいう下関の方言の主なもの「メイボ」ですが、彦島地区では「マロード」「マオート」とも言っていました。共通語で「モノモライ」が方言では「マロード」(まれ人—賓客)というのは、大変面白いことです。「日本言語地図」では「マロード」(マオート)と言う地点は、中国地方東半に5地、四国西南域に2地あり、離れてぽつんと飛んでいる彦島に見られます。

●Q382 「オラブ」「タッセル」も下関で使われる方言ですが、どういう意味でしょうか。

- ①叱る ②痛い ③閉める ④叫ぶ ⑤うるさい

**答え** ④叫ぶ

**解説** 下関地域で言う「タッセル」(タケル)は長門言葉。「オラブ」は中国地方に分布する言葉です。「みてた」(使ってしまった)、  
「ヤブレタ」(壊れた—時計がやぶれた)、「ハシル」(痛む—歯がはしる)、「ミヤスイ」(容易である)などは、主に中国地方に分布している言葉です。

●Q383 下関の方言で「ハシル」という言葉は、走るではなく別の意味です。例えば「歯がはしる」などと使いますが、どういう意味でしょうか。

- ①抜ける ②痛い ③折れる ④汚れる ⑤生える

**答え** ②痛い

**解説** 今下関でもほとんど聞かれなくなりましたが、痛いことを「ハシル」と言うのは、主に中国地方に分布している言葉です。明治生まれのお年寄りが元気なころは、下関でもよく耳にしていたそうです。

Q 384 毛利藩邸の支藩である長府藩、そのまた支藩となる清末藩は、承応2年（1653）長府藩祖毛利秀元の子元知が、清末に入り1万石を給されて、清末藩を創設しました。小藩がゆえに文武に力を入れ、天明7年（1787）第4代藩主毛利匡邦によって藩校「育英館」が創立しました。以来、現在に至るまで「清末の○○」として住民が誇りにしている言葉があります。さて、この言葉とはなんのでしょうか。

- ① 清末の力くらべ                      ② 清末の文武両道                      ③ 清末の人材力  
④ 清末の本読み                        ⑤ 清末の殖産育英

**答え** ④ 清末の本読み

**解説** 小月公民館の1階ロビーには、壁面にレリーフがあります。「九州遊学の途上 嘉永3年（1850）8月26日 吉田松陰小月を通る」と見出しタイトルがあり、吉田松陰の『西遊日記』から小月、清末の情景を記しています。「26日晴 四郎が原から清末・長府を通って馬関に着く。小月から足を傷めたので、馬に乗った。小月・清末から十町ほど行ったところで一人の子供が書物を脇にはさんで通りすぎるのを見…（略）」吉田松陰が見た情景通り、当時から「清末の本読み」と評されるほど文教の地区でした。育英館は、専ら漢学を修めることを主体に、これに礼法・算法（礼儀・算術）がありました。生徒は10名から20名（寄宿生）、通学生30名から40名でした。

🎭 Q 385 「川棚芝居」という言いならわしが下関にはあるが、どういう意味でしょうか。

- ① 自画自賛                              ② 下手な芝居                              ③ 人気芝居  
④ 一家総出で芝居に出演              ⑤ 自分の演技を卑下

**答え** ①自画自賛

**解説** 川棚には芝居の一座がありました。その人々は自らの芸をほめると評して、この言い方が生まれました。しかし、実際は、川棚には、地区ごと芝居をして地方を回る立派なプロの一座・若嶋座があったと記録に残っています。

🌐 Q 386 民話の中から生まれた、菊川町のことを呼ぶ言葉があります。それはなんでしょうか。

①小日本 ②みのりの国 ③豊の国 ④瑞穂の国 ⑤大日本

**答え** ①小日本

**解説** むかしむかしある庄屋が息子を連れて毛利藩の殿様に挨拶に行くことになりました。貴飯峠から眼下の盆地を見た息子が「父上、日本は広いう！」といい、父がたしなめて「これくらいで驚いては笑われる。日本はこの十倍もあるぞ」と言いました。この話がいつか広まって、菊川の広い盆地を「小日本」と呼ぶようになったと、郷土史家は語り伝えています。

Q 387 平安王朝の歌人、和泉式部いずみしきぶが豊田町でわが子の成長を祈願するのに使ったとされる木は何の木でしょう。

①椿 ②榊 ③無患木むくろじ ④枇杷びわ ⑤檜の木

**答え** ③無患木

**解説** 約千年前豊田町に和泉式部という絶世の美女がやってきて、女の子を出産しましたが、子連れの旅は困難だと判断し、付近の綿屋わたやの軒先にわが子を置き、手にしていた木杖を土に挿し、この木から枝葉が出ればわが子も元気で成長するであろうと祈願し旅立ったという伝説があります。現在、豊田町むくろじ柵路子の地名にもなっていて、初代の無患木は現存しませんが、柵路子井出ヶ辻から200m登った所に無患

木の木はあり、2代目として地元の方が大事にしています。

Q 388 豊田町の石柱溪せきちゅうけいには、封建時代の身分の違いから結ばれなかった男女の悲恋物語を語り継ぎ、保存するために建てられた碑があります。何という碑でしょう。

- ①夫婦観音    ②おしどり観音    ③純愛観音    ④もみじ観音  
⑤溪愛観音

**答え**    ②おしどり観音

**解説**

宝暦3年(1753)のこと、夏田の草取りをしていた「お通つう」が、手にした草を道に投げ上げたところ、地方巡回中の萩藩の若い武士「衣笠万作きぬがさ まんさく」の袴にあたり泥だらけになりました。お通は、驚き平謝りにお詫びしましたが、かとなった万作は手討ちにと思いました。しかし、若く美しいお通に恋い焦がれ、いつしか二人は人里離れた石柱溪で逢瀬を楽しむようになり、この清流で燃えるような恋に落ちました。ところがそれもつかの間、封建時代における武士と百姓の娘との身分の違いから結ばれないと知ったお通は、連理れんりの滝に投身し万作もお通に死なれては生きがいなしと後を追って切腹し、閑山かんざんの滝に身を投じたという悲恋物語が今に伝えられています。

Q 389 弘安の役(1281)で蒙古襲来の際、一支隊が粟野川(下関市豊北町粟野)を攻め上り、日本軍が劣勢に陥ったとき、どこからともなく一本の矢が蒙古軍の大將の眉間に当たり、戦死し、敗戦を免れたという伝説から、粟野川の別名をなんと言う？

- ①白矢川    ②白羽川    ③勝矢川    ④蒙古川    ⑤戦勝川

**答え**    ②白羽川

**解説**

粟野川に來た部隊は、だんだん攻め上がって今の郷西下から安崎へと上がる分かれ道の付近で大きな戦闘がありました。蒙古軍は更に攻

め上がって、今の栗野小学校の前の平地で激しい戦闘になりました。戦争はどうも日本軍のほうが進められるほうでだんだん情勢が悪くなってきました。そうするとどこからともなく一本の白羽の矢が飛んできて、蒙古軍の大將の眉間に当たり、ついに蒙古の大將は戦死したそうです。そして栗野川の泡になり消え去っていったという話です。それから泡が栗になり、現在の栗野という地名になり、栗野川の別名を白羽川というのも、そのとき飛んできた白羽の矢にちなんでつけられた名前との説があります。

Q 390 下関市豊浦町の川棚温泉には、温泉の発見にまつわる2つの伝承が残されています。その中で、遠い昔川棚にすんでいたと伝えられ、豊浦町のイメージキャラクターになっているのは、次のうちどれでしょうか。

- ①青龍      ②朱雀      ③白虎      ④玄武      ⑤鳳凰

**答え** ①青龍

**解説** 川棚には、遠い昔——まだこの地一帯が大きな沼地だった欽明天皇(539年即位)の時代——、その沼地の泉に一匹の青龍が棲きんめいんでいた、という言い伝えが残されています。しかしある時、この地を襲った山をも崩す大地震が、一夜にして泉の水を熱湯に変え、泉を地中深く埋めてしまいます。この大地震で、棲きんめいむ場所を失い、命を落とした青龍を哀れんだ人々は、これを「青龍権現」として神に祀りました。現在でも川棚温泉では、毎年神事を行い青龍に感謝し温泉の末永い繁栄を祈り続けています。

Q 391 下関市豊浦町の川棚地区にある国指定天然記念物「川棚のクスの森」。一本の楠の木でありながら、18本の枝がまるで森のように茂ることから「森」と呼ばれています。また、その根元には、戦国時代にある亡骸が葬られたと伝えられています。さて、その亡骸とは、次のうちどれでしょうか。

- ①戦国武将
- ②戦国武将が率いる武士
- ③戦国武将の愛馬
- ④戦乱に巻き込まれた農民
- ⑤戦乱に巻き込まれた僧侶

**答え** ③戦国武将の愛馬

**解説** 「川棚のクスの森」の根元には、天文<sup>てんぶん</sup>20年（1551年）、戦国武将・大内義隆と、その家臣で謀反を起こした陶晴賢<sup>すえはるかた</sup>の戦いで、深手を負い命尽きた、義隆の愛馬・「雲雀毛<sup>ひばり</sup>の名馬」が葬られていると伝えられています。現在、その名馬は、「楠の森霊馬神」と呼ばれ、祭られています。

Q 392 下関市豊浦町の川棚地区にある「小野小町の鏡塚」のすぐ近くには、バス停の名前にもなっている「虚無僧<sup>こむそう</sup>の墓」があります。生前、お酒ばかり飲んでいと伝えられている虚無僧でしたが、現在、そのお墓には、ある症状に悩む方がお参りをされています。さて、その症状とは、次のうちどれでしょうか。

- ①頭痛
- ②腰痛
- ③胃腸の不調
- ④手指のしびれ
- ⑤通風による足指の痛み

**答え** ①頭痛

**解説** 天保年間（1830～1843）のころ、一人の虚無僧が小野の地にやってきました。しかし、尺八を吹くとき以外はお酒ばかり飲んでいたので、村人には敬遠される存在でした。そんな弘化3年（1846）9月15日、朝から苦しげに唸っていた虚無僧は、突然、川棚川の河原に走り出し、大きな岩に頭を打ち付けて倒れました。集まってきた村人に、虚無僧は、こう言い残して息を引き取ります。「私は脳を冒されてしまい、何もしてあげられなかった。しかし、私の墓を建てて酒を供えてくれれば、あなたたちの苦しみを和らげてあげよう。」。虚無僧がお酒ばかり飲んでいたので頭の痛みを和らげるためだったことを知った村人は、墓を建てて供養したと伝えられています。今でも、お墓には、たくさんのお

酒が供えられています。

## 《祭り・イベント》

Q 393 日本には、大陸から渡来して始まったものが多くあります。長府の忌宮神社いみのみやには、あるものが伝わったことを記念した碑があり、毎年お祭りが行われていますが、それはなんでしょうか。

- ①麦      ②綿の種      ③桃の種      ④蚕の卵      ⑤桑の種

**答え**      ④蚕種さんしゅ（蚕の卵）

**解説**      「三代実録」に仲哀天皇ちゆううれい4年（195）、中国秦の始皇帝11代の子孫・功満王が、わが国に帰化するに当たり、豊浦宮におられた仲哀天皇に多くの品を献上しますが、その中にカイコの卵（蚕種）もあったとされています。豊浦宮の地はわが国に蚕種が初めてもたらされた記念すべき場所といえます。昭和8年（1933）3月28日に初めて忌宮神社で蚕種祭が行われ、これと同時に記念碑建立の募金活動を始め、昭和8年（1933）12月2日に高さ5m、幅2mの「蚕種渡来之地」碑が建てられました。高さ136cm、幅240cmの台座には碑文が刻まれています。

🎪 Q 394 毎年4月に行われる「維新・海峡ウォーク」は、平成21年（2009）で24回目を迎えました。スタート地点はどこでしょうか。

- ①海峡ゆめ広場      ②市役所前      ③赤間神宮前      ④小月駅前  
⑤東行庵

**答え**      ⑤東行庵

**解説**      毎年4月の初めごろの日曜日に行われます。維新・海峡ウォークは平成21年（2009）で24回目を迎えました。今や子供からお年寄りまで